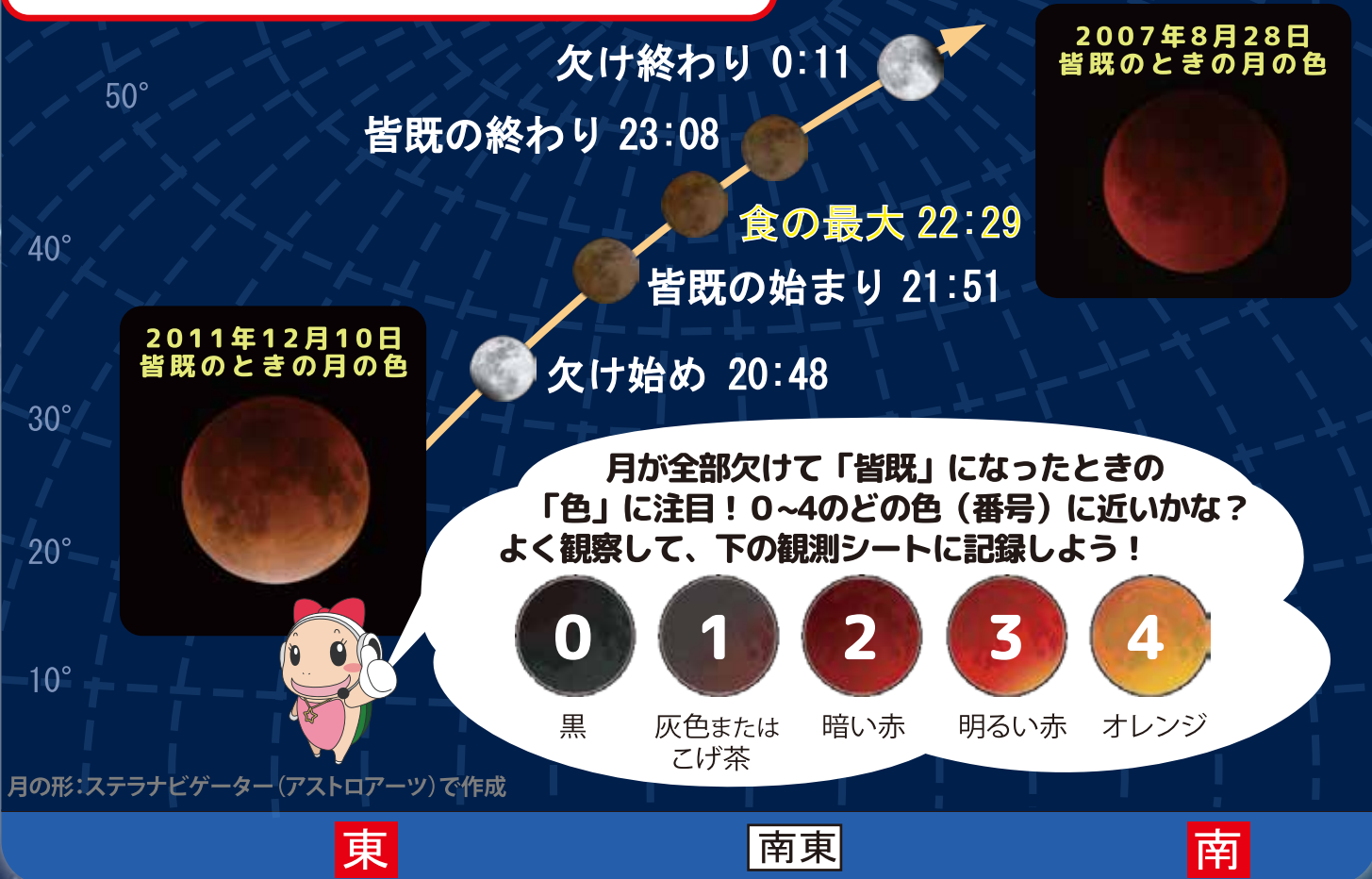


2018年1月31日(水) 皆既月食を見よう!

2018年1月31日(水)、約3年ぶりに「皆既月食」が起こります。今回は、月の欠け始めから、皆既、欠け終わりまでの月食のすべてを見ることができます。次回は、半年後の7月28日(土)。ただし、日が昇る少し前の午前4時30分に皆既となり、そのまま沈み、月食のすべてを見ることはできません。今回は寒い時期ですが、好条件の皆既月食です。暖かい格好をして、ぜひ、眺めてみましょう!

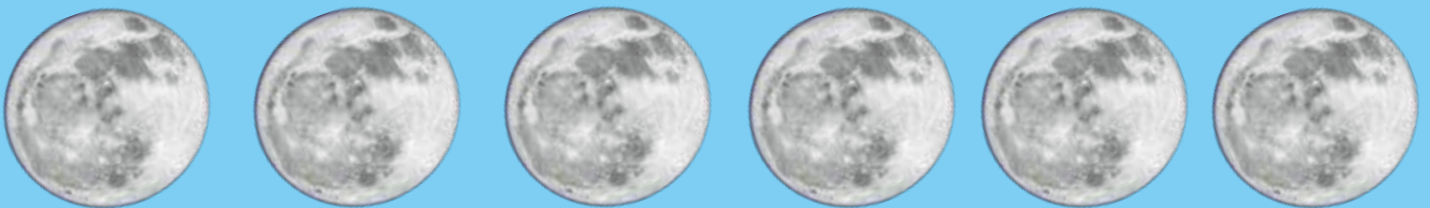
2018年1月31日 皆既月食のようす



月の形:ステラナビゲーター(アストローツ)で作成

月をスケッチしてみよう!

満月はどのあたりからどのように欠けていくのかな? 皆既のときの月の色は0~4のどの色に近いかな? 月の変化を記録に残そう!



時刻 色番号

時刻 色番号

時刻 色番号

時刻 色番号

時刻 色番号

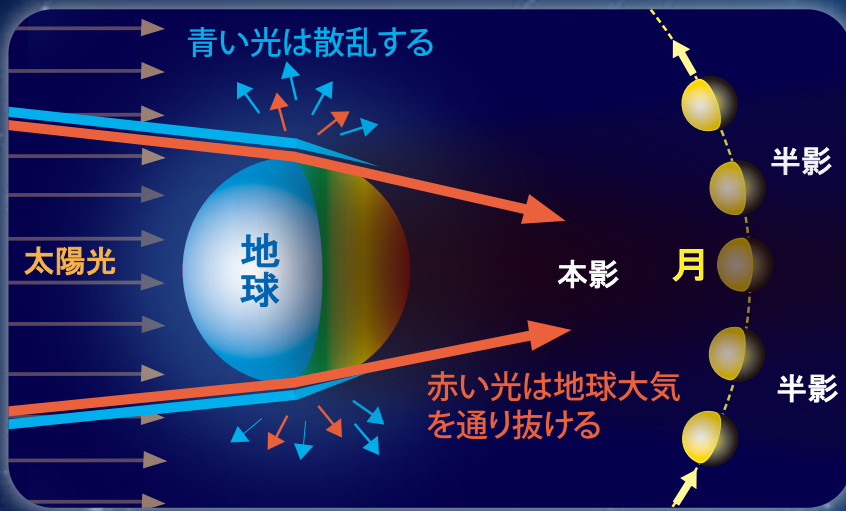
時刻 色番号

国立天文台では、皆既のときの月の色・明るさを報告するキャンペーンを行うよ! ぜひ、参加してみよう! HP <https://www.nao.ac.jp/>

月の模様:ステラナビゲーター(アストローツ)で作成



月食はなぜ起こる? 何で赤くなるの?



「月食」は、満月の日、太陽 - 地球 - 月が完全に一直線に並んだときに起こります。3つの天体が並び、月が「地球の影」に入ると欠け始めます。月が完全に「地球の影」の中に入り、全て欠け「皆既」になっても月は見えます。これは、太陽光の進路が地球大気を通り屈折し、わずかに月面を照らすためです。地球の大気には青い光を散乱させやすく、赤い光には影響を与えにくい特徴があります。昼間の空が青いのも、夕焼けが赤いのもこのためです。皆既のときの月は夕焼けのような赤い光に照らされ赤い色に見えます。ただ、このときの「赤さ」と「明るさ」はそのときの地球の大気の状態で異なります。今回はどんな赤色に見えるか注目です。

月食と一緒に冬の星座を楽しもう!

満月が全て欠けて「皆既」になると、月が暗くなり、空全体も暗くなります。すると、星がきれいに見えるようになります。ちょうど、月の周りには、オリオン座などの華やかな「冬の星座」が並んでいます。まず、「冬の大三角」と「冬の六角（ダイヤモンド）」を探してみましょう。オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンを結んでできるのが「冬の大三角」です。プロキオン、シリウスに加え、オリオン座のリゲル、おうし座のアルデバラン、ぎよしゃ座のカペラ、ふたご座のポルックスを結んでできるのが「冬の六角」別名「ウィンターダイヤモンド」です。月食で月が暗くなるという特別なときに、冬の美しい星空をいっしょに楽しんでみてはいかがでしょうか。



皆既になると明るかった満月が暗くなるから、空全体が暗くなって、冬の星空がきれいに見えるよ!



1月31日(水) 皆既月食をいっしょに見よう!

時間 20:30~23:00 ※途中参加・途中退館はできません。 **対象** 小学生以上 ※18歳未満は保護者同伴
会場 展望スペース **参加料** 無料 **定員** 30人 ※応募多数の場合は抽選 **申込締切** 1月10日(水)必着
申込方法 往復はがきまたは、直接来館してお申し込み(1枚で4名まで可)

【往復はがき】 往信面に参加者全員の氏名、年齢/学年、住所、電話番号、を記入し、次の宛先に郵送してください。

【宛先】 〒425-0052 焼津市田尻2968-1

ディスカバリーパーク焼津天文科学館「皆既月食観測隊員募集」宛て

【直接来館してお申し込み】 応募用紙に必要事項を記入の上、返信用はがきを添えてお申し込みください。

皆既月食
観測隊員募集!



ディスカバリーパーク焼津 天文科学館
 静岡県焼津市田尻2968-1 ☎054-625-0800

★ 詳細はホームページをチェックしよう!

www.discoverypark.jp ディスカバリーパーク焼津 検索
 ツイッターでも新鮮情報発信中! ▶▶▶ @Discovery_Yaizu

